

今回は「異文化に親しむ会 ダ・カーポ」さんにお願いしました！

①活動のきっかけ

家庭教育学級や学級・グループ連絡会活動の中で知り合った仲間で、2003年4月、自主学習グループ「Da Capo」を立ち上げました。「Da Capo」はイタリア語で【初めから、もう一度、再び、新たに】という意味で、グループの仲間としてもう一度一緒に学びたいと思った気持ち(初心)を忘れないようにと名づけました。

当時、中学・高校生の子ども達の留学やホームステイの受け入れなどで異文化に興味があったので、異文化理解をテーマに活動を始めました。学習する中で、男女格差についても各国様々で、そこにも焦点を当てようということになり、2014年に女性センター(当時)の登録グループ「異文化に親しむ会 ダ・カーポ」として登録し、現在会員10名で活動しています。

②活動のテーマ、大切にしていることは？

近隣に住む外国人の出身国を身近に感じることで、お互いの違いを認め合い、互いに教えあったりして相互理解を深め、楽しく共生することです。

毎年、学びたい国を選び、概要やジェンダーギャップ指数などを調べます。そしてその国の人をゲストに迎え、直接お話を聞いたり、家庭料理を教えていただいているいます。

岸和田市 相談窓口

■女性のための電話相談(専用電話)

072-443-3328 (市内在住・在勤女性)
※毎週水曜日 午前10時～12時
※毎週土曜日 午後1時～3時

■女性のための面接相談(予約制)

※毎月第2金曜日 午前10時～12時50分
(1人50分、原則1回、市内在住・在勤女性)

【予約受付】

TEL: 072-423-9438
(月、祝日以外、午前9時～午後5時)
FAX: 072-441-2536
E-mail: danjoc@city.kishiwada.osaka.jp

■女性の弁護士による法律相談(面談・電話)

(DVによる困りごと優先・予約制)
※毎月第4火曜日(原則)
午後1時～3時(1人30分、1回のみ、市内在住者)

【予約受付】

TEL: 072-423-9438
(土、日、祝日以外、午前9時～午後5時)
FAX: 072-423-0108

■DV相談

(専用電話) 072-423-6060 <FAX兼用>
※毎週月～金曜日午前9時～午後5時(市内在住者)

※面談による相談は予約をお願いします。

編集後記

度重なる緊急事態宣言の発出や延長などで、休館や講座の延期など落ち着かない日々が続いているが、一日も早く日常が戻ればいいなと思います。(い)



※creationは、フランス語で天地創造、この世の始まりという意味です。

☆編集・発行☆

岸和田市立男女共同参画センター

〒596-0042
岸和田市加守町4丁目6番18号
(電話) 072-441-2535
(FAX) 072-441-2536
(メール) danjoc@city.kishiwada.osaka.jp



また、日本人として、どのように日本のことを見せるかであったり、日本の家庭料理を知ってもらうための学習などを行っています。私たちが特に大切にしていることは、それぞれの国の素晴らしいところに关心を持ち続けることです。

③これから取り組んでみたいことは？

現在は、外国人を含む家族や外国人だけの家族も多く住んでいて、学校のクラスにも外国人の子どもたちが在籍しています。

また、仕事や留学など、来日理由は千差万別です。それらの人たちの国の文化を学び理解するために、大人だけでなく子どもたちにも興味を持ってもらいたいので、夏休みや冬・春休みなどの期間を有効活用して、親子連れや子ども向けの講座も開催していきたいと思っています。

④最後にひとこと！

岸和田市で暮らす大勢の外国の人たちが早く日本的生活に慣れ、楽しく暮らしていくように、例えば病気になったら何科を受診するかななど、生活に必要な情報を含め色々なことをこれからも発信していくたいと思っています。



クレアシオン creation

男の家事塾シリーズ【第4弾：掃除】 ～コツとポイントがわかる！男の掃除術～

- ◆対象◆ テーマに関心のある男性
- ◆定員◆ 先着10名
- ◆日時◆ 10月3日(日)
午後2時～4時
- ◆講師◆ 山崎由香さん
(Happy Life代表)
ハウスクリーニングの専門家



浴室などの水回りをはじめとするお掃除の基本を学ぶための講座です。

洗剤の選び方や掃除道具の使い方、家にあるものを使った日常の簡単なお掃除方法などをプロからご伝授いただきましょう。

年末の大掃除にも活かせる内容です。
日頃からお掃除する人もしない人も、この機会にぜひご参加ください。

★講座レポート★

【第1弾：料理】

7月4日(日)
講師：今口早織さん
(発酵Laboつなぐ主宰)



男の家事塾シリーズ

長い間、料理や裁縫、洗濯、掃除などの家事は主に女性が担っていましたが、男性も家事をこなせるカジダン(家事男子)をめざそうという4回シリーズ。
一人暮らしで困らない程度の家事スキルを身につけるのが目的です。

【第2弾：裁縫】

8月1日(日)
講師：木岡君江さん(リメイク鞠作家)

針や糸を持つのは小学校以来だと言う方もいる中、糸通しを使って針に糸を通す方法や糸の結び方からスタート。まずは、シャツのボタン付けを練習しました。

針で指を刺したり、針が細すぎて糸が通りづらいというトラブルを乗り越え、練習を繰り返すうち、みなさんツコツをつかんだようです。

また、運針の練習では小物入れが出来上がり、良いおみやげになりました。

スラックスの裾上げは、アイロンで簡単にできるテープがある事も紹介していただき、これまで全くやってもらっていたという人が「こんなに簡単ならこれからは自分でできる」とおっしゃっていたのが印象的でした。



料理を簡単に美味しく作る方法を教えていただきました。

先生がオススメするのは「蒸し煮」という方法。

厚めの鍋にカットした野菜を水分の多いものから順に重ね入れ、蓋をして火にかけます。湯気が出て野菜の香りが感じられたら、そこから出汁を入れたり炒めたりする作業に取り掛かるやり方。そうすることで野菜のうま味だけで料理が美味しい出来上がるのだとか。

だから、調味料も超シンプル。料理本に出てくる“みりん”や“酒”なども登場しません。みそ汁もきんぴらごぼうもこの手法で調理しました。

「水を入れずに火にかけて焦げ付かないの?」「本当にこれでおいしいの?」という疑問や驚きの中、想像以上に美味しいお料理が出来上りました。

これをきっかけに、継続的にお料理に取り組んでくださいね。



巣ごもりたまご・きんぴらごぼう・
おみそ汁をつくりました。



ささがきは男性の方が上手なのだろう。

【第3弾：洗濯】

9月5日(日)
午後2時～4時
講師：泉原一弥さん
(さくらや・いはずら集配専門クリーニングCEO)



